

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

第 103 回抗がん剤研修会

《オンライン研修会》

埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター（G15）認定単位 1 単位

《日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度（P04）Ⅲ-1 0.5 単位 V-2 0.5 単位申請中》

《日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師の認定講習会認定単位 1 単位申請中》

《日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師の認定講習会単位 2 単位》

（がん専門薬剤師・認定薬剤師講習会受講証明書には研修受講シール P04 を貼付する必要があります）

（研修受講シール G15 または P04 はいずれか一つの付与です）

（緩和医療薬学会の単位発行には緩和医療薬学会の会員番号【709 から始まる 10 桁】が必要になります）

【開催概要】

がん治療において、制吐薬を使いこなすことは非常に重要になります。一方で糖尿病の既往があるような患者さんの場合、使用しにくい薬剤もあれば、化学療法に伴う食事摂取量の変化などは血糖コントロールに大きく影響をする場合があります。今回の研修会では『制吐薬の適正使用』と『がんと糖尿病』の 2 つの要素を皆さんと一緒に考える機会になればと思います。症例などを用いて、日常の『困った事例』などを一緒に共有できればと思います。

《開催日時》 2023 年 1 月 18 日（水） 18：50～21：05（ログイン 18：20～19：20）

【情報提供】 18：50～19：00 大鵬薬品工業株式会社 『制吐剤に関する情報提供』

【基調講演】 座長 深谷赤十字病院 松谷 直樹

19：00～19：40

『薬剤師外来での CINV の評価と処方提案』

自治医科大学附属病院 薬剤部 主任薬剤師 奥田 泰考 先生

19：40～20：10

『症例ベースで制吐療法への薬剤師の介入ポイントを一緒に考えよう』

ディスカッサー：上尾中央総合病院 国吉央城 / 羽生総合病院 川田 亮 / 草加市立病院 伊藤剛貴

アドバイザー：自治医科大学附属病院 薬剤部 主任薬剤師 奥田 泰考 先生

- 休憩 5 分間 -

【特別講演】 座長 埼玉医科大学国際医療センター 牧野 好倫

20：15～21：05

『そこが知りたい！ がん薬物療法中の糖尿病管理』

国立がん研究センター中央病院 総合内科（糖尿病腫瘍科）科長 大橋 健 先生

《参加費》 会 員 1,000 円 埼玉県病院薬剤師会または共催・後援団体会員

非会員 2,000 円

【研修会申し込み・決済サイト】 <https://saibyoyaku.peatix.com/>

※参加者 480 名まで（先着順）

受講方法の詳細は本会ホームページをご覧ください。

《注意事項》

※本研修会はすべてオンライン（同時配信型）での聴講となります。

※聴講するためには事前申し込みが必要です。締め切り後の申し込みはできません。

※参加費は事前の支払いとなります。主催者側の都合により聴講できなかった場合を除いて、いかなる場合も返金することはできません。

※聴講にかかる通信費は聴講者の個人負担となります。

※申し込み時の登録メールアドレスは共用のものではなく、必ず個人のメールアドレスをお願いします。

※申し込み時と受講後の成果報告書入力時には薬剤師名簿番号(免許番号)が必要です。

※【問い合わせ先】埼玉県病院薬剤師会生涯研修センターTEL 048-829-7698

共催：埼玉県病院薬剤師会 大鵬薬品工業株式会社

後援：埼玉県薬剤師会 埼玉県医師会 埼玉県看護協会